

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			2026年2月15日	
児童発達支援・保育所等訪問支援スマイル今里店		利用児童数			19名(16園)	回収数 13園(同園あり)
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	84%	7%	7%	・状況を一緒に確認しながら最後に説明してくれるため、理解しやすい。 ・具体例を交えた説明・共有が丁寧で、内容を取り入れやすい。 ・療育で取り入れていることの情報共有が分かりやすい。 ・園の様子を実際に見た上での助言なので、具体的に分かりやすい。 ・大集団（保育園）と小集団で違いはあるが、園でも活用できる点が多い。 ・電話中心のやりとりでも、いつも丁寧に対応してくれる。 ・助言や説明を受けていないケースがあり、評価・感想が出しにくい場合がある。	・訪問時の様子を実際に確認した上で、具体例を用いた説明や助言を行っている点が評価されているので、今後も継続していきます。 ・利用児童が同グループの児童発達支援を利用されているため、園と事業所での場所の違いによる姿の意味合いや、効果のある療育内容や支援方針を提示しやすいことが評価されている要因だと考えます。現場で取り入れやすく分かりやすい説明を継続していきます。 ・助言ができていないケースがあるため、職員間で現状を踏まえ今後の方針を検討し、よりの確な提案ができるよう努めます。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	69%	23%	7%	・専門的な知識にもとづき、子どもの行動の理由などを説明してくれて参考になる。 ・保護者様と直接話す機会が少ない中、訪問支援員から様子を聞いて助かる。 ・園からの質問に対し、専門的視点を交えて丁寧に回答してくれる。 ・様々な工夫をして支援していることが伝わる。 ・電話でのやりとりでも、支援で大切にしていること・必要なことが分かる。 ・全体として満足している。 ・園での様子を見守ってもらっていた。	・専門的知識を活かした助言について評価されており、期待されている役割の大きさを実感しています。一方で、支援内容や専門性が十分に伝わりきらない場面もあるため、今後は説明の機会や共有方法を工夫し、より理解を深めてもらえるよう努めていきます。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	84%	7%	7%	・行事（遠足）に向けた事前相談で、参考になる助言を多くもらえた。 ・事業所での取り組み内容が具体的で、園の支援の参考になった。 ・質問の意図を汲み取り、子どもの理解に基づいて適切に答えてくれる。 ・療育（事業所）での様子が共有され、園との情報共有がしやすい。 ・時間調整を含め、いつも親身に対応してもらえて安心できる。 ・スマイルでの様子も伝えてもらえるため分かりやすい。	・園や保護者様からの質問に対して、これまでの経験から状況に応じた適切な回答ができるよう努めており、今後も迅速かつ丁寧な対応を継続していきます。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	46%	53%	0%	・療育での様子や具体的な対応方法を知ることができ、園でも同じ方向性で支援していきたいと思えた。 ・園と療育が協力し、課題の解消に向けて一緒に取り組めたことが良かった。 ・園では見られない姿や支援状況を知ることができ、支援の参考になった。 ・今後も園と療育それぞれの取り組みを継続していきたい。 ・本人が楽しんで、午睡後の準備などに前向きに取り組めるようになった。 ・環境によって姿や課題が異なることに気づけた。 ・「並ぶ・順番を待つ」などの課題は引き続き根気よく取り組む必要がある（継続支援が必要）。 ・助言や説明を受けていない場面があり、支援の整理や取り入れが難しいことがあった。	・訪問支援を通じて、課題の完全な解消に至らない場合でも、支援の方向性を共有し、園と療育が連携して取り組める体制づくりに寄与しています。今後も継続的な支援を通じて、本人の前向きな変化を大切にしつつ、段階的な改善を目指します。 ・職員間の力量差により、訪問先への助言や説明が十分に行えない場面があったことを踏まえ、今後は職員研修や事例共有を通して支援内容や助言の質の統一を図っていきます。あわせて、訪問時の説明内容や助言を整理・共有できる体制を整え、訪問先が支援を理解し取り入れやすいよう、事業所全体で支援力の向上に取り組んでいきます。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	84%	7%	7%	・個々の子どもに合わせた細やかな配慮があり、変化・成長が感じられて満足している。 ・的確な助言があり、取り入れやすいと感じる。 ・話しやすく相談しやすい雰囲気、丁寧に対応してもらえている。 ・定期的な訪問により、園との情報共有が継続的にできている。 ・さまざまな保育場面（保育時間帯）を見てもらえる点が良い。	・個々の児童に応じた支援や丁寧な対応について高い評価を得ています。 ・今後も園・学校・家庭・事業所が連携し、協力し合える関係性作りにも努めながら、支援の方向性を統一する調整役としての役割を担っていきます。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> ・園（集団）と療育（少人数）それぞれの環境で支援が進み、本人の成長が確認できている。 ・訪問支援を通して園とは違う姿（得意・苦手）が分かり、情報共有の重要性を実感している。 ・定期的な訪問や電話対応など、調整しながら丁寧に連携してもらえている。 ・スマイルでの様子の共有により、現状や成長が分かりやすい。 ・今後も同じ方向性で連携し、小学校進学に向けて支援を進めていきたいという前向きな声がある。 ・事業所での具体的な取り組み内容を、さらに詳しく知りたい。 ・園側から事業所へ訪問して相互理解を深める機会があるとよい。 				<p>訪問支援を通して、お子様の成長を共感し合い、園・事業所・家庭が同じ方向性で連携できている点について、多くの前向きなご意見をいただき、ありがとうございます。今後も、丁寧な対応と分かりやすい情報共有を大切にしながら、お子様一人一人の発達段階に応じた支援を提案してまいります。</p> <p>また、園とは異なるお子様の姿を共有できたことで、支援の参考になっているとの声を踏まえ、定期的な訪問や連携を継続し、小学校進学に向けた支援を進めていきます。あわせて、事業所の具体的な取り組みの発信や相互理解を深める機会についても検討してまいります。</p> <p>訪問先の先生方に満足していただける助言ができる専門性を高めることは、事業所としての課題です。今後は、事業所の様々な職種の職員体制を活かしながら、職員一人一人が力量を高め、お子様一人一人の発達段階に応じた支援を提案できるよう取り組んでまいります。</p>		